

民主化闘争情報

No. 896
2013年11月25日
発行 日本鉄道労働組合連合会
(JR連合)

11月22日、衆議院国土交通委員会が開催され、議題「国土交通行政の基本に関する件（JR北海道問題等）」として、JR北海道から野島社長・小山総合企画本部長・笠島鉄道事業本部工務部長の3名を参考人として出席し集中審議が行われた。その中で質問に立った「自由民主党」平沢勝栄議員が「革マル派浸透問題」に言及し、警察庁は断定は避けたものの警察として解明の対象であることを断言した。

JR北海道労組に革マル派存在？！ -「JR総連の役員の中には JR北海道労組幹部であった者が含まれている」-

衆議院国土交通委員会・集中審議のトップバッターとして質問に立った自民党の平沢勝栄議員のJR北海道労組と革マルとの関係の追及に対し、種谷警察庁官房審議官は「今後の警察活動に支障を及ぼす恐れがある」としながらも「JR総連の役員の中にはJR北海道労組幹部であった者が含まれていると認識しています」と政府見解を示した。

(平沢議員) JR北海道最大の組合はJR北海道労組、上部団体はJR総連です。JR総連については政府が質問主意書の回答の中で「影響力を行使しうる立場に革マルが浸透している」と言っているんです。警察庁間違いないですか。

(種谷警察庁官房審議官) 警察としては平成8年以降、革マル派の非公然アジト27カ所を摘発しこれらのアジトの一部から押収した資料を分析するなどした結果、JR総連内に革マル派活動家が影響力を行使しうる立場に相当浸透していると認識しているところでございます。

(平沢議員) JR総連、今警察庁が言ったように革マル派の説明はなかったけれど、要するに共産主義革命を究極の目的として殺人事件をはじめとして様々な刑事事件を引き起こしてきた極左暴力集団です。この暴力集団がその上部団体のJR総連に入り込んでいる。その下部団体がJR北海道労組なんですよ。JR北海道労組には革マル派はいないんですか。

(種谷警察庁官房審議官) JR北海道労組はJR総連に加盟していることから警察としては革マル派とJR北海道労組の関係について鋭意解明に努めているところでございます。なお解明状況につきましては今後の警察活動に支障を及ぼす恐れがあることからお答えは差し控えさせていただきます。

(平沢議員) ようするに関係があるのでしょうか。JR北海道労組出身の者で革マルと確認されたものはいないですか。現在JR北海道労組の役員の中に革マルと警察が断定できる人間はいないですか。

(種谷警察庁官房審議官) 先ほど申し上げましたとおり、革マル派とJR北海道労組との関係について現在鋭意解明に努めているところでございます。お尋ねの点につきましては今後の警察活動に支障を及ぼす恐れがあることから答弁は差し控えさせていただきます。

(平沢議員) 警察庁が言いにくいことはわかりますけどね。JR北海道労組出身の中に革マルがいることは誰でもが知っていることなんです。JR北海道労組出身の者がJR総連の主要なポストを占めていると。このことも周知の事実ではないですか。何でそんなこと今、解明に努めているなんて言うのですか。事実を言ったらどうですか。

(種谷警察庁官房審議官) 個人の情報に関わることは答弁を差し控えますが、JR総連の執行役員【ママ】の中にはJR北海道労組幹部であった者が含まれていると認識しています。

(平沢議員) 今は一部だけ言いましたが他にもいっぱいあるんです。これは野島参考人がご存じでしょう。ようするにJR北海道労組の中に革マルは入っているんです。そしてその出身者がJR総連の方に移って主要なポストを占めているんです。一体みたいなものですよ。

革マルを排除し、健全で明るい職場組合を作ろう！